

新潟市の財政状況

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



新潟市
City of Niigata

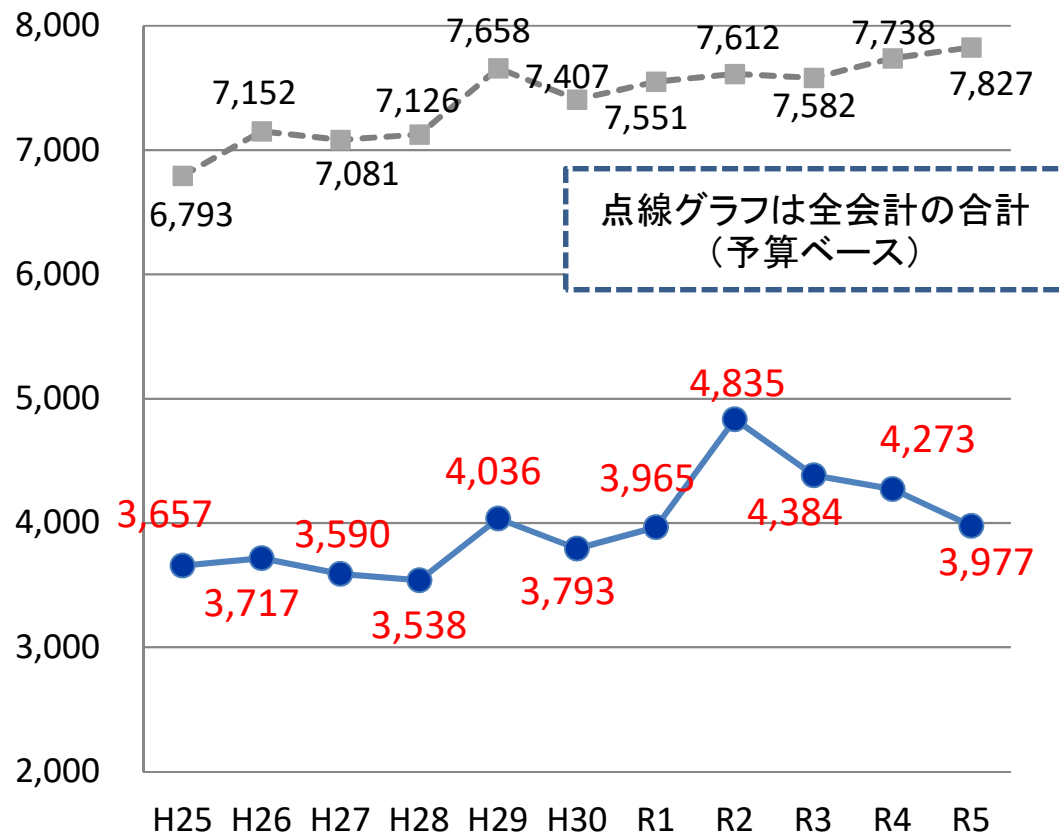
① 一般会計歳出規模



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

一般会計等歳出規模(億円) ※H25-R4決算ベース R5当初予算ベース

(億円,万人)



<コメント>

- ・H29年度:義務教職員(382億円)の権限移譲により増
- ・R2年度:特別定額給付金支給(785億円)により増

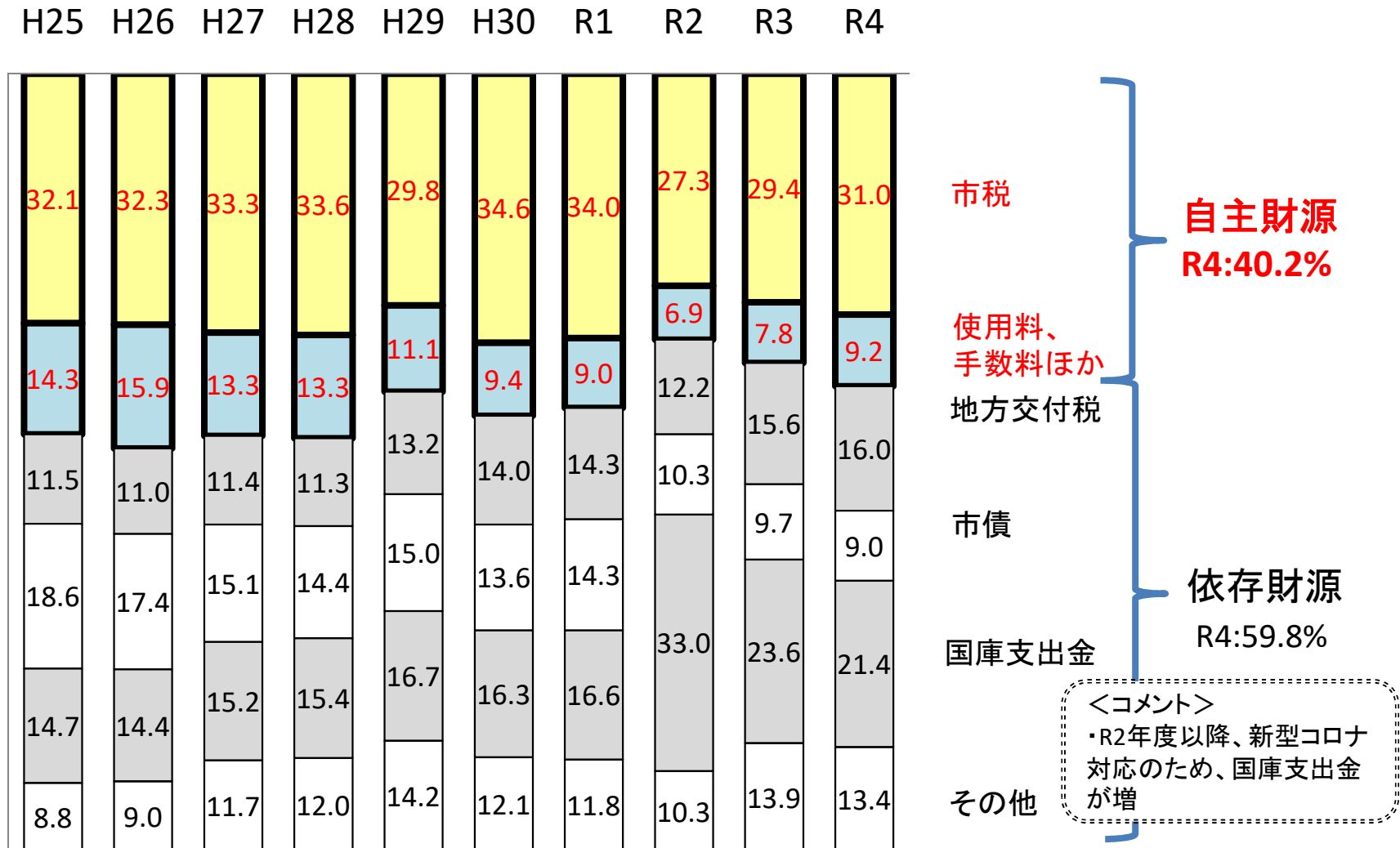
	団体名	R5当初予算	人口
1	大阪市	19,088	274
2	横浜市	19,022	375
3	名古屋市	14,120	229
4	札幌市	11,922	196
5	福岡市	10,498	158
6	京都市	9,315	139
7	神戸市	8,794	151
8	川崎市	8,673	152
9	広島市	6,696	118
10	さいたま市	6,690	134
11	仙台市	6,147	107
12	北九州市	6,091	93
13	千葉市	4,830	98
14	堺市	4,328	82
15	新潟市	3,977	77
16	浜松市	3,895	79
17	熊本市	3,815	73
18	岡山市	3,623	70
19	静岡市	3,517	68
20	相模原市	3,286	72

② 歳入構成比の推移



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

一般会計歳入構成比の推移(決算ベース %)

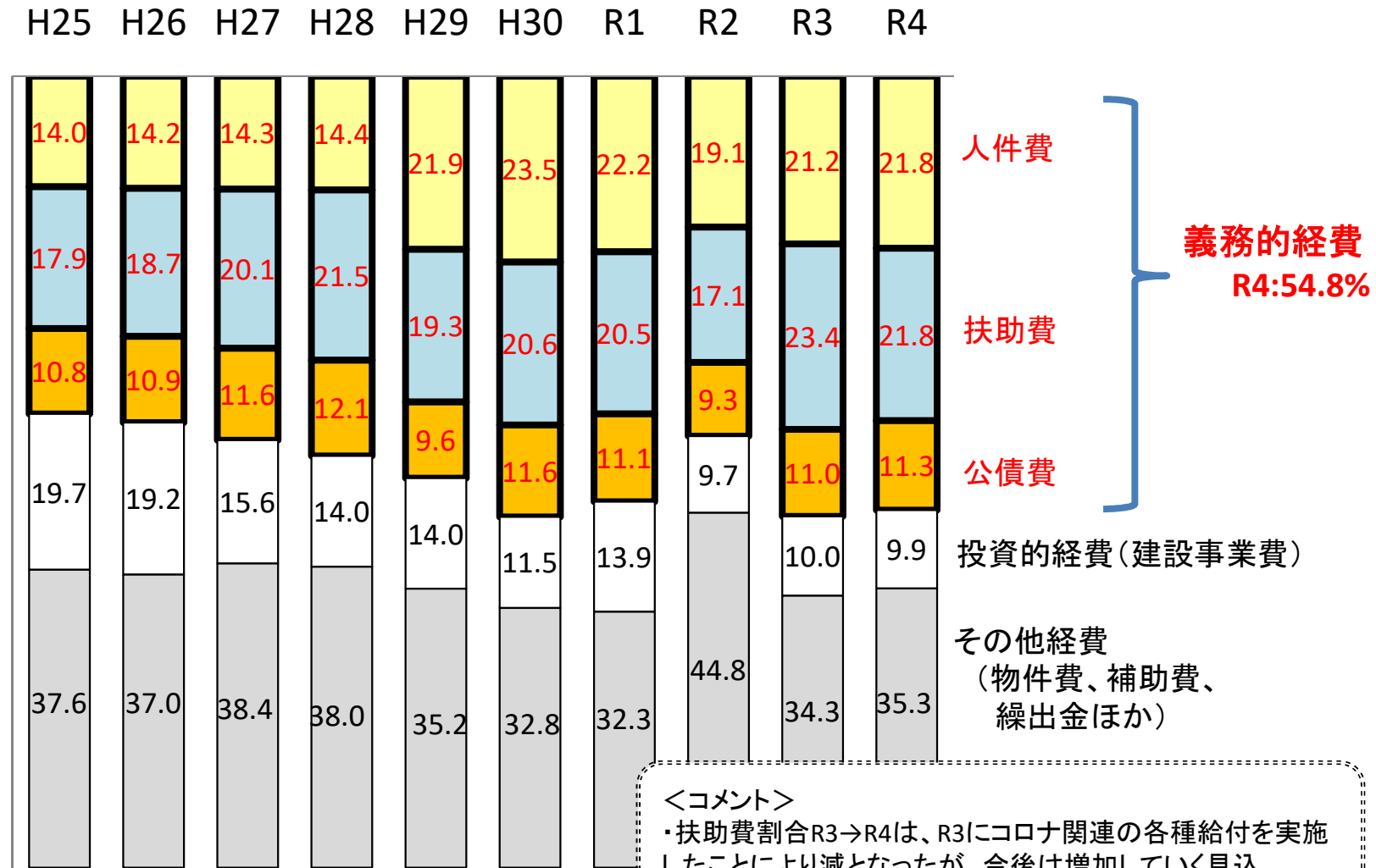


③ 歳出構成比の推移



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

一般会計歳出構成比の推移（決算ベース %）



④ 財政力指数



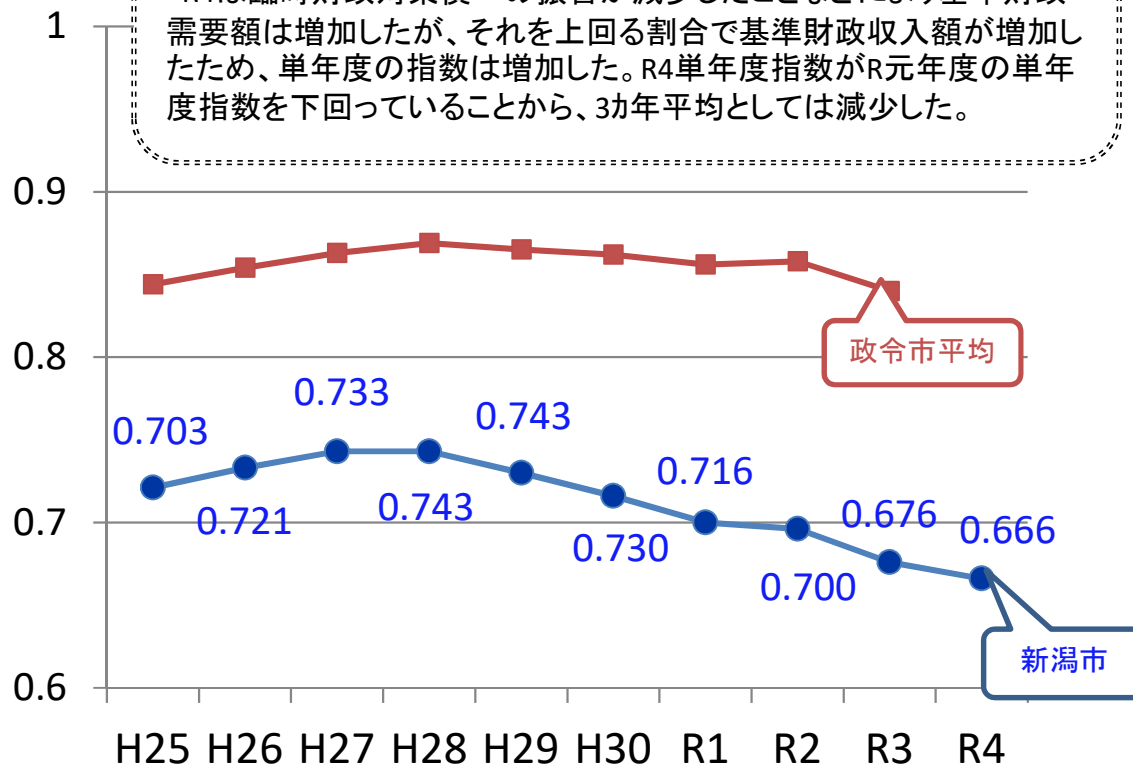
花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

財政力指数 0.666 (R4決算)

自治体が標準的な行政サービスを行うための収入を自らまかなえる割合
 (基準財政収入額) ÷ (基準財政需要額) 1を超えれば交付税不交付団体

<コメント>

・R4は臨時財政対策債への振替が減少したことなどにより基準財政需要額は増加したが、それを上回る割合で基準財政収入額が増加したため、単年度の指数は増加した。R4単年度指数がR元年度の単年度指数を下回っていることから、3カ年平均としては減少した。



	団体名	R3財政力指数	人口
1	川崎市	1.02	152
2	名古屋市	0.98	229
3	さいたま市	0.97	134
4	横浜市	0.96	375
5	大阪市	0.92	274
6	千葉市	0.91	98
7	仙台市	0.90	107
8	福岡市	0.88	158
8	静岡市	0.87	68
10	相模原市	0.86	72
11	浜松市	0.85	79
	政令市平均	0.84	—
12	京都市	0.81	139
12	広島市	0.81	118
14	堺市	0.79	82
15	神戸市	0.77	151
15	岡山市	0.77	70
17	札幌市	0.72	196
18	北九州市	0.70	93
18	熊本市	0.70	73
20	新潟市	0.67	77

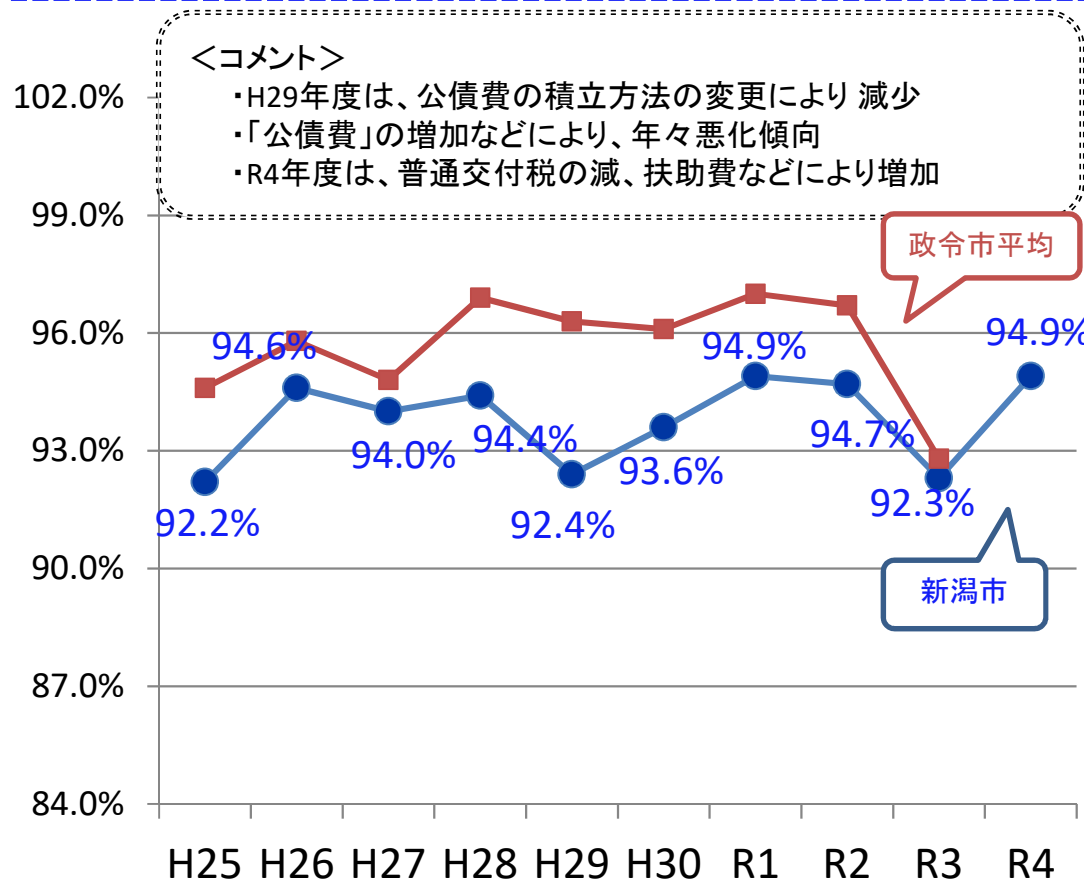


花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

⑤ 経常収支比率 ～財政構造の弾力性～

経常収支比率 94.9%(R4決算)

経常的に歳入される市税などの財源が、人件費、扶助費、公債費などの義務的な経費にどれだけあてられているかを示す割合
 $(\text{義務的経費}) \div (\text{市税、交付税等一般財源} + \text{減収補填債特例分} + \text{臨時財政対策債}) \times 100$



	団体名	R3経常収支比率	人口
1	大阪市	85.1	274
2	岡山市	85.5	70
3	浜松市	88.1	79
4	静岡市	90.0	68
5	福岡市	90.3	158
6	熊本市	90.8	73
7	新潟市	92.3	77
8	さいたま市	92.5	134
	政令市平均	92.8	
9	札幌市	93.0	196
10	相模原市	93.3	72
11	堺市	93.7	82
12	京都市	94.8	139
12	広島市	94.8	118
14	横浜市	95.1	375
14	名古屋市	95.1	229
16	神戸市	95.3	151
17	千葉市	95.7	98
18	北九州市	96.3	93
19	仙台市	96.6	107
20	川崎市	97.4	152

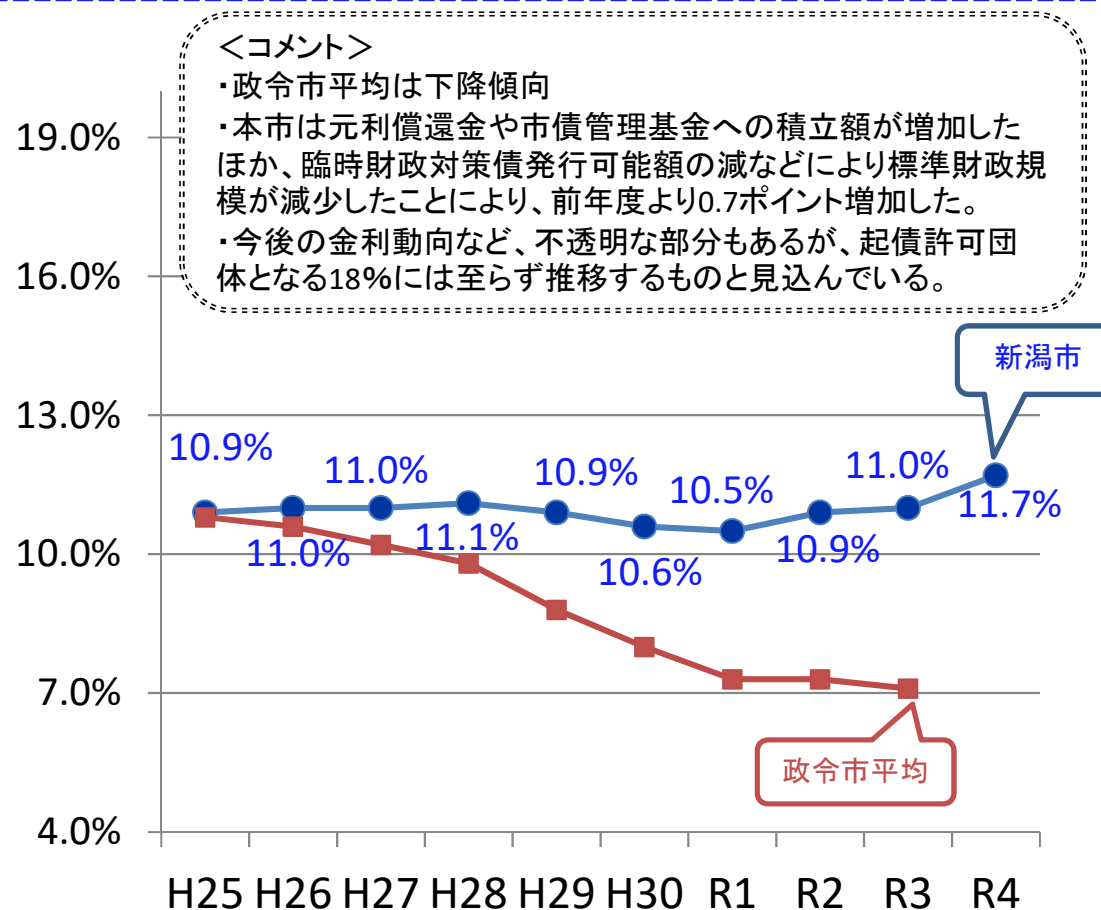


花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

⑥実質公債費比率 ～公債費の負荷の程度～

実質公債費比率 11.7% (R4決算)

一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する比率。公債費(借入金の返済)の負荷の程度、資金繰りの程度を示す。【早期健全化基準25%】



	団体名	R3実質公債費比率	人口
1	大阪市	1.8	274
2	札幌市	2.7	196
2	相模原市	2.7	72
4	神戸市	4.4	151
5	浜松市	4.8	79
6	岡山市	5.1	70
7	熊本市	5.4	73
8	堺市	6.1	82
9	静岡市	6.2	68
10	さいたま市	6.5	134
11	仙台市	6.9	107
	政令市平均	7.1	—
12	名古屋市	7.2	229
13	川崎市	8.5	152
14	福岡市	8.8	158
15	北九州市	10.3	93
16	横浜市	10.6	375
17	広島市	10.9	118
18	新潟市	11.0	77
19	千葉市	11.2	98
20	京都市	11.8	139

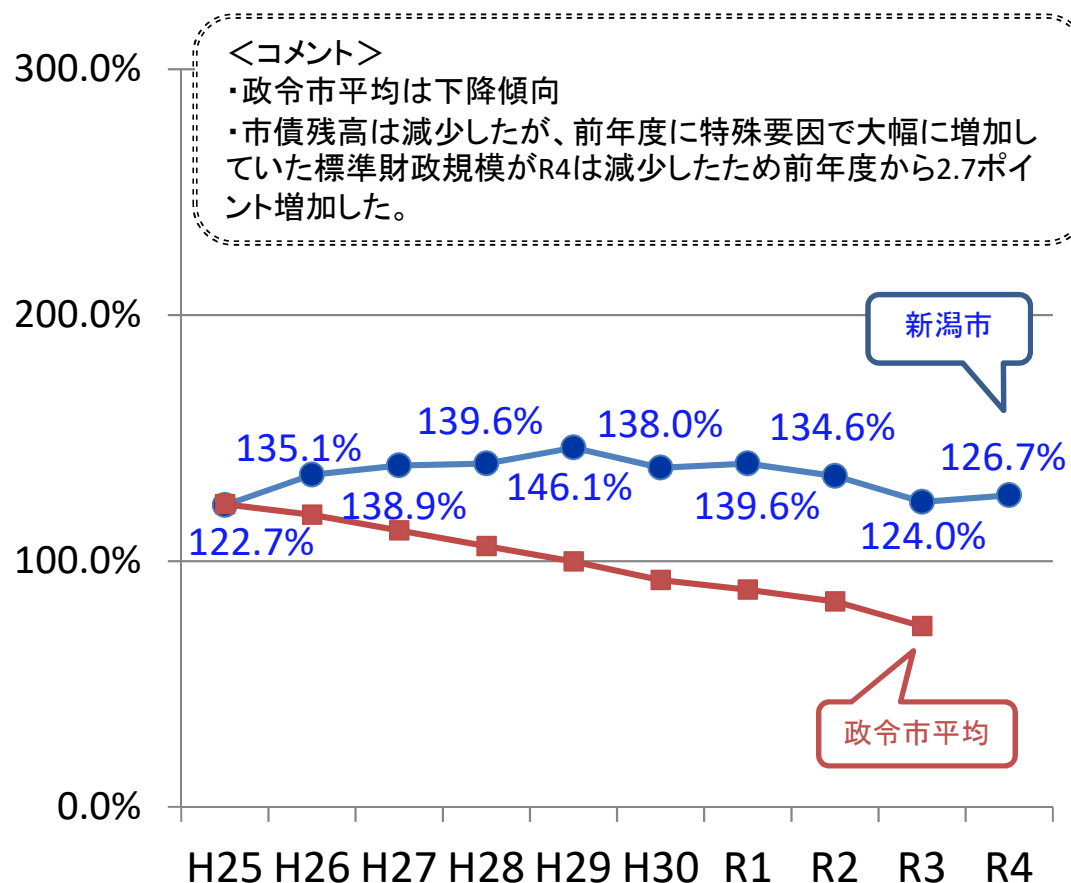


花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

⑦ 将来負担比率～将来の負債の程度～

将来負担比率 126.7%(R4決算)

地方公社や出資法人等も含め、将来的に負担が見込まれる負債(借入金)の割合。負債が将来、財政を圧迫する可能性の大きさを示す。【早期健全化基準400%】



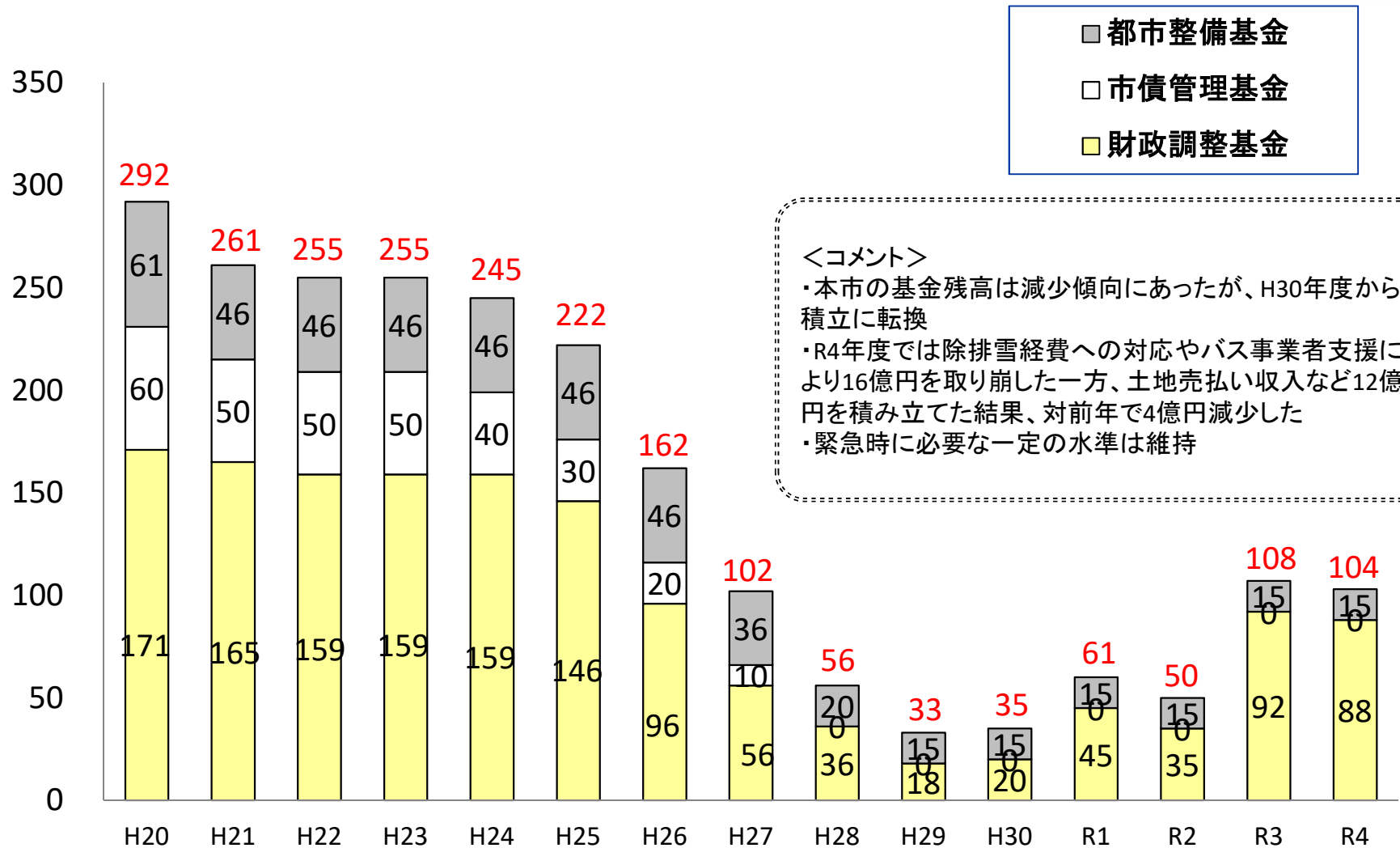
順位	団体名	R3将来負担比率	人口
1	浜松市	0.0	79
1	大阪市	0.0	274
1	堺市	0.0	82
1	岡山市	0.0	70
5	相模原市	14.2	72
6	さいたま市	18.9	134
7	札幌市	29.3	196
8	静岡市	37.1	68
9	神戸市	56.4	151
10	仙台市	59.1	107
	政令市平均	73.5	
11	福岡市	82.9	158
12	名古屋市	94.2	229
13	熊本市	104.6	73
14	千葉市	116.0	98
15	川崎市	123.4	152
16	新潟市	124.0	77
17	横浜市	129.9	375
18	北九州市	150.0	93
19	広島市	158.9	118
20	京都市	170.4	139

⑧ 主要3基金



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

主要3基金残高の推移(億円)



<コメント>
 ・本市の基金残高は減少傾向にあったが、H30年度から積立に転換
 ・R4年度では除排雪経費への対応やバス事業者支援により16億円を取り崩した一方、土地売払い収入など12億円を積み立てた結果、対前年で4億円減少した
 ・緊急時に必要な一定の水準は維持

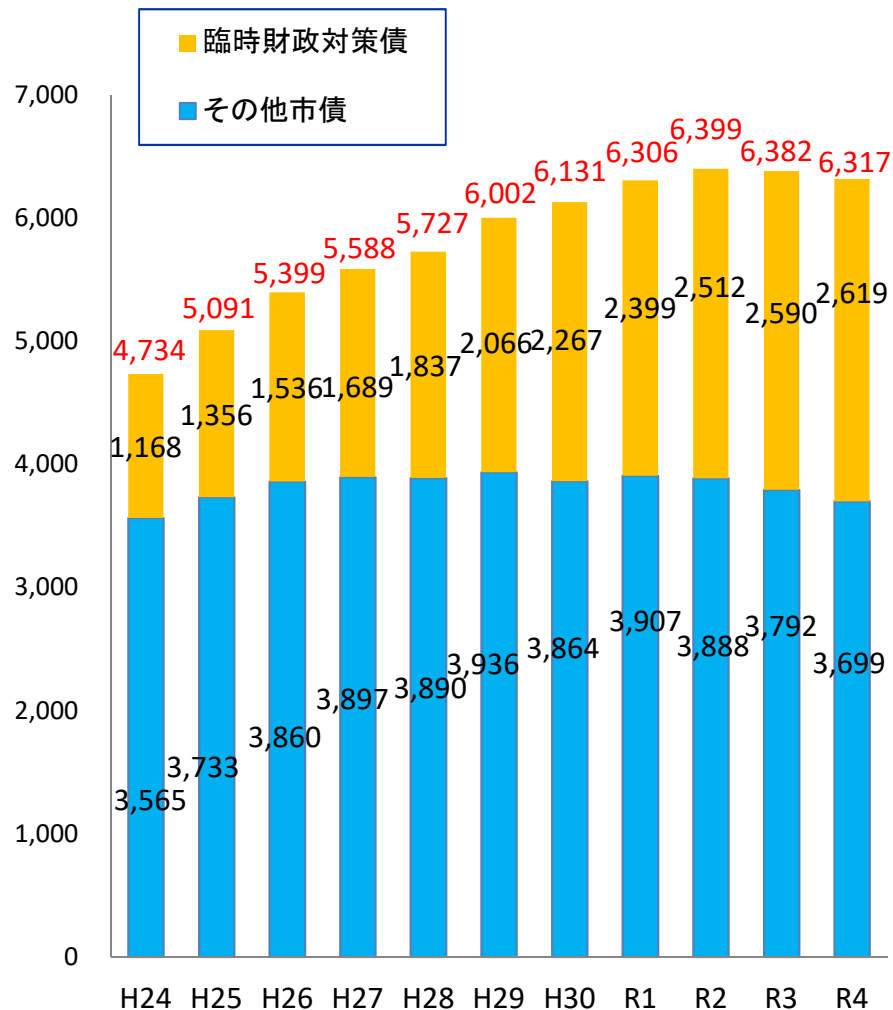
※財源調整分。市債満期一括償還に係る積立分などは除く

⑨ 市債(一般会計)

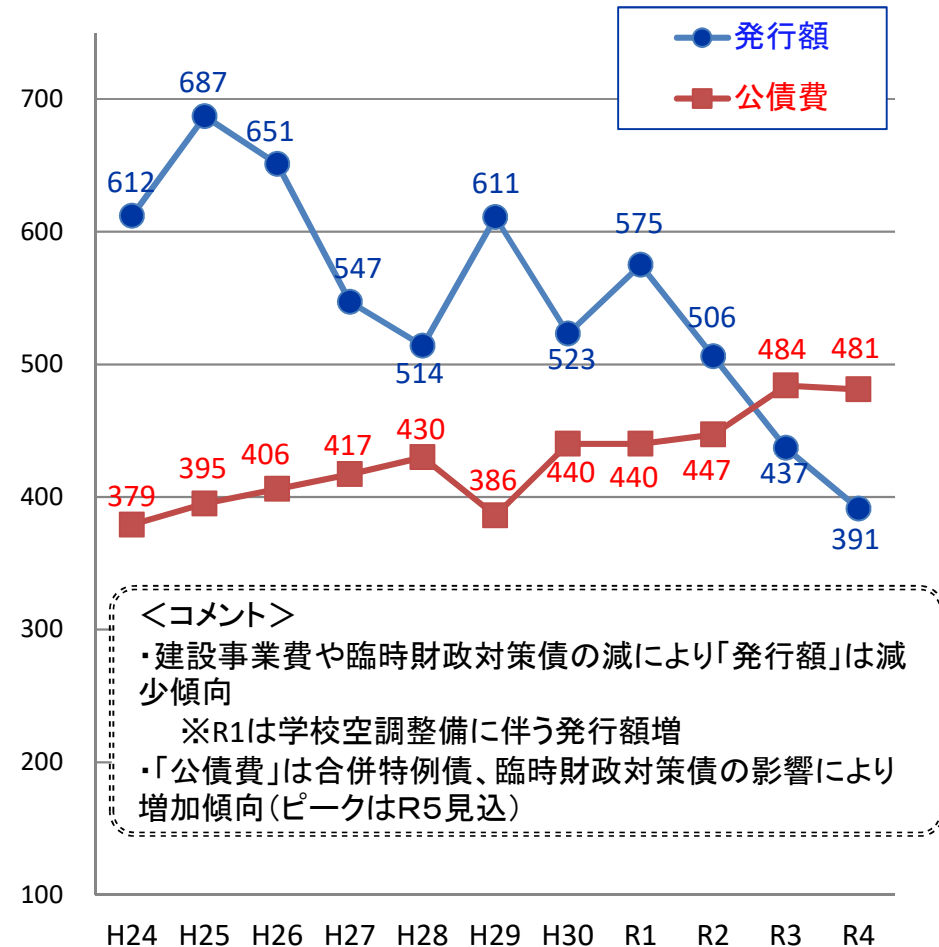


花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

残高の推移(億円)



発行額・公債費 (億円)



<コメント>

・建設事業費や臨時財政対策債の減により「発行額」は減少傾向

※R1は学校空調整備に伴う発行額増

・「公債費」は合併特例債、臨時財政対策債の影響により増加傾向(ピークはR5見込)

※参考: 特別会計、企業会計を含めたR4末残高 1兆45億円

⑩ 財政見通し(R5当初予算時)①



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

※設定条件 【設定期間】2023年度から2027年度までの5年間

【歳入】 ○税込・譲与税・交付金：内閣府「中長期の経済財政に関する試算」のベースラインケースを参考にした税収の伸びや、現時点で見込まれる固定資産税評価替などの影響を反映して試算

○地方交付税：税収連動（公債費算入分は事業費連動）※ 臨時財政対策債を含む

○地方債：今後の事業費見込みを反映

○その他歳入：2023予算をベースに算定（国県支出金のうち扶助費、投資的経費充当分は事業費連動）

【歳出】 ○人件費：定年延長、退職手当見込みを反映

○扶助費：過去伸率の実績を反映（児童福祉費は据置）

○補助費・繰出金：後期高齢者負担金は人口推計伸率を基に算出。介護繰出金は2023予算伸率を反映。
下水道・中央卸売市場事業繰出金は償還計画連動。

○投資的経費：事業計画連動

○維持補修費：伸率+1.7%/年

○公債費：償還計画連動

○その他歳出：2023予算をベースに算定

収支見通し

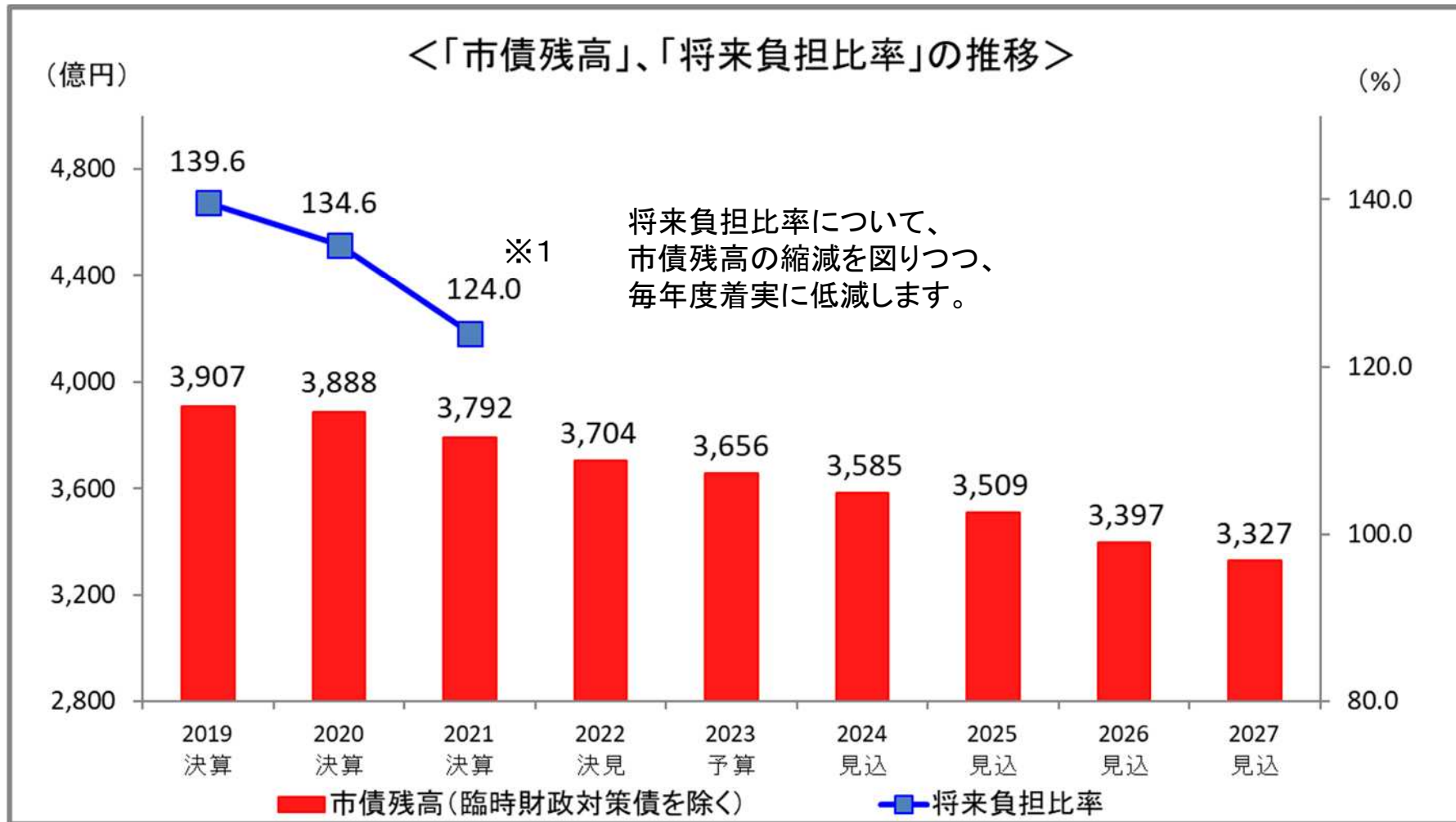
(単位:億円)

区 分	2022予算 (R4年度)		2023予算 (R5年度)		2024見込 (R6年度)		2025見込 (R7年度)		2026見込 (R8年度)		2027見込 (R9年度)	
		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比
歳 入												
市 税	1,344	105.1%	1,351	100.5%	1,363	100.9%	1,377	101.0%	1,394	101.2%	1,404	100.7%
地 方 交 付 税 (臨時財政対策債を含む)	833	92.7%	828	99.5%	821	99.1%	819	99.7%	806	96.4%	792	98.3%
国・県支出金	931	105.6%	897	96.3%	920	102.6%	896	97.3%	885	98.8%	901	101.8%
地 方 債 (臨時財政対策債を除く)	182	103.1%	258	141.7%	256	99.1%	249	97.2%	205	82.3%	232	113.6%
歳 入 合 計	3,922	101.4%	3,977	101.4%	4,013	100.9%	3,993	99.5%	3,950	98.9%	3,989	101.0%
歳 出												
人 件 費	928	98.5%	904	97.4%	921	101.9%	900	97.7%	930	103.3%	904	97.2%
扶 助 費	811	100.4%	837	103.2%	839	100.3%	841	100.3%	844	100.3%	846	100.3%
補 助 費 等 ・ 繰 出 金	602	100.0%	616	102.3%	615	99.8%	620	100.8%	627	101.1%	625	99.7%
投 資 的 経 費	331	102.0%	390	117.9%	448	114.8%	427	95.2%	382	89.5%	443	116.1%
維 持 補 修 費	63	105.2%	67	106.9%	68	101.7%	70	101.7%	71	101.7%	72	101.7%
公 債 費	485	99.0%	498	102.7%	484	97.2%	492	101.6%	484	98.5%	479	98.8%
歳 出 合 計	3,922	101.4%	3,977	101.4%	4,023	101.2%	3,988	99.1%	3,952	99.1%	3,976	100.6%
収 支 差 引	0	-	0	-	△ 10	-	5	-	△ 2	-	13	-
年度末主要3基金残高	95	-	95	-	85	-	90	-	88	-	101	-

⑪ 財政見通し(R5当初予算時)②



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



※1 2021は、単年度限りの特殊要因により、将来負担比率が大幅に低下
(臨時財政対策債償還基金費の創設等に伴う普通交付税の追加交付により、標準財政規模が大幅に増加)